【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成31年4月25日(2019.4.25)

【公開番号】特開2018-72960(P2018-72960A)
【公開日】平成30年5月10日(2018.5.10)
【年通号数】公開・登録公報2018-017
【出願番号】特願2016-209063(P2016-209063)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　16/00　　(2019.01)
Ｇ０６Ｆ　16/20　　(2019.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/30　　２２０Ｚ
Ｇ０６Ｆ　17/30　　１８０Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成31年3月13日(2019.3.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４８】
図７（Ａ）に示す駅マスタは、そのカラムとして駅コード、駅名及び駅住所を有し、これらの情報を管理する。図７（Ｂ）に示す列車走行実績テーブルは、そのカラムとして列車番号、駅コード、出発時刻及び到着時刻を有し、これらの情報を管理する。図７（Ｃ）に示す遅延情報テーブルは、そのカラムとして列車番号、駅コード及び遅延時分を有し、これらの情報を管理する図７（Ｄ）に示す車内状態テーブルは、そのカラムとして列車番号、号車及び混雑度を有し、これらの情報を管理する。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１３６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１３６】
さらには、ステップＳ４０６では、関係ネットワーク生成部１１７が、データ項目の関係リンクがデータベース１１１に予め保存される辞書情報を用いて設定しても良い。本実施の形態では、図２に示すように関係ネットワークを、システム層、テーブル層、データ項目層、データ値層の４層として説明したが、これに限らず、各システムの所属するサイト名及び会社名をデータ分析支援装置１０１が抽出できる場合、関係ネットワーク生成部１１７は、システム層の上位にサイト層及び会社層を加えても良い。その際は、１つのサイト、会社を1ノードとし、サイト及び会社の保有する下位ノードとの間にリンクを設定する。